

令和7年度 事務事業評価シート（１）

〔 令和6年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	多文化交流推進事業				事業番号	008-025	
担当部署名	文化観光	局	文化国際	部	国際	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化		
		有	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などの国際交流の強化						
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	無	現状値	—		目標値	—		
			有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう		ターゲット	10.2		
		有	取組	外国人との共生、多文化理解の促進						
		寄与 する KPI	有・無	指標名	堺市は年齢や性別、国籍にかかわらず、能力を十分に発揮できる環境が整っているままだと思うと答えた人の割合※「そう思う」「ある程度そう思う」と答えた人の合計					
			有	現状値	42.0%(2022年度)		目標値	50.5%(2025年)		
2	関連計画			堺市国際化方針						
3	事業開始年度			平成 7 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠			日本語教育の推進に関する法律、地域における多文化共生推進プラン（総務省）、堺市立多文化交流プラザ・さかい条例						

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、民間国際交流団体					
6	事業の対象	外国人市民および国際交流・多文化共生を推進する市民および団体・機関等				対象数	単位
						—	—
7	事業の目的	異なる文化的・歴史的背景を持つ人々が、様々な違いを認め合いながら、地域社会を支える担い手として活躍し、安全で安心して暮らすことができる多文化共生社会の実現をめざす。					
8	事業内容	○外国人生活支援の推進 多文化共生社会の実現に向け、ポムさかい（堺市立多文化交流プラザ・さかい）を拠点とした生活相談や日本語学習など以下の支援等を実施 ・国際ボランティア活動・交流の推進（通訳、日本語指導、ホストファミリー） ・外国人相談業務（生活相談窓口：11言語対応、電話相談：8言語対応）や行政書士相談（毎月第3水曜日）、外国人のためのオンライン相談 ・入門レベルの日本語教室開催及び民間団体運営の地域日本語教室への支援 ・災害時外国人支援(防災訓練、ガイドブック発行など)、多文化共生推進セミナー（やさしい日本語、外国人にルーツを持つことも支援） ・堺市留学生実行委員会加盟大学の留学生を対象とした文化理解イベントの実施等 ・ウクライナ避難民支援 ○堺市立多文化交流プラザ・さかい管理運営					
	※国・府の基準より上回って実施した内容						
9	主な支出先	補助金：市内の地域日本語教室、負担金：堺市留学生交流事業実行委員会					
10	公民連携・協働事業	地域日本語教室などボランティア等と協働で事業を実施。					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
	外国人生活相談件数 （ボランティア通訳派遣依頼数含む）	件		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
			目標値	600	700	700	700
			実績値	716	773		
達成率	119%	110%					
当該指標を選定した理由		外国人市民の相談に対応することが、日常の生活支援の充実を図る指標となるため					
目標値の設定根拠・算出方法		過去相談件数の実績値					

12	活動指標	単位		実績		目標	
	日本語教室（補助金対象）の学習者 及びボランティア数	人		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	400	400	400	
			実績値	415	412		
達成率	104%	103%					
当該指標を選定した理由		学習者に加え、日本語教室の運営は日本語ボランティアが支えており、「生活者としての外国人」の日本語を学ぶ環境を図る指標であるため					
目標値の設定根拠・算出方法		日本語教室に対して実施している実態調査の報告人数に基づき作成					

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	多文化交流推進事業	事業番号	008-025
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	16,354	13,271	16,142	14,183	15,931
	国支出金	1,371	1,405	1,632	1,142	1,632
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（ 国庫補助金等交付金、国庫補助金等交付金、国庫補助金等交付金、国庫補助金等交付金 ）	3,545	9,280	11,070	2,029	10,631
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	11,438	2,586	3,440	11,012	3,668
14	人件費（b）	32,005	32,895	30,735	26,880	32,320
15	年間経費（c）=(a)+(b)	48,359	46,166	46,877	41,063	48,251

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
16	事業費内訳	堺市立多文化交流プラザ・さかい 建物借上料	R6 決算	5,463	5,277	ウクライナ避難民支援	R6	決算	0	0
			R7 予算	5,472	0	市内周遊ツアー委託料	R7	予算	250	0
		堺市立多文化交流プラザ・さかい会 議室等管理業務委託料	R6 決算	2,022	2,022	堺市立多文化交流プラザ・さかい	R6	決算	422	422
			R7 予算	2,440	0	通信運搬費	R7	予算	460	460
		民間非営利団体による日本語教室 開催事業補助金	R6 決算	1,278	1,278	災害時外国人支援事業	R6	決算	0	0
			R7 予算	1,650	1,650	筆耕翻訳料	R7	予算	44	44
		堺市立多文化交流プラザ・さかい その他負担金共益費	R6 決算	1,098	1,098	ウクライナ避難民支援	R6	決算	1,500	0
			R7 予算	1,200	0	その他報償費	R7	予算	816	0
		外国人相談事業	R6 決算	544	0	その他（消耗品費等）	R6	決算	1,856	915
			R7 予算	683	0		R7	予算	2,916	1,514

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	① 外国人生活相談件数	件	716	773
	② 上記①にかかる年間経費	千円	11,849	9,933
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	16,549	12,850
算出についての説明等		年間経費については、関連する事業費と人件費を計上している		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	本市における外国人住民の増加に伴い、外国人市民による生活相談件数（ボランティア通訳の派遣を含む）が増加し、日本語教室においても学習者及び日本語ボランティアの活動の場が増え、学習者・指導者数が増加したと思われる、単位当たりの経費が前年度比約22%減少した。また、大規模災害時に設置を想定している多言語支援センター設置訓練については、一般財団法人自治体国際化協会のスキームを活用して実施し、費用対効果の高い取組を行った。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	外国人相談対応では、ウクライナ避難民に対する支援を含め、生活支援を必要とする外国人市民に対し、来館しなくてもきめ細かい相談対応ができるよう、テレビ通訳サービス（タブレット端末による通訳）・トリオフォン（相談者、市職員、通訳者の3者が同時に通話可能な電話）を用いた多言語での相談対応を行ったほか、行政書士による入管相談に加え、大阪府国際交流財団と連携し、オンラインでの弁護士相談実施を定期化する等、利用者の利便性向上を図った。日本語学習支援では地域日本語教室への財政的支援を行い、日本語ボランティア向けの研修等人的側面支援も実施した。また、入門レベルの日本語教室を開催し、外国人市民が日本語を学習できる環境整備を行うなど、多文化交流プラザ・さかいを拠点として、日本ルーツと外国ルーツの市民が共に安心して暮らすことができるようサービス向上に取り組み、多文化共生社会の実現に寄与した。
----	---